

報告事項

第八次宮崎県森林・林業長期計画に基づく令和4年度の取組について①

環境森林課

(1) 第八次宮崎県森林・林業長期計画の概要

【計画期間】

令和3年度から令和12年度までの10年間

【基本目標】

持続可能なみやざきの森林・林業・木材産業の確立
 ～多様な森林（もり）づくりとイノベーションを通じて～

【施策の基本方向】

- ①多面的機能を持続的に発揮する豊かな森林づくり
- ②持続可能な林業・木材産業づくり
- ③森林・林業・木材産業を担う地域・人づくり

(2) 令和4年度の主な取組状況

① 多面的機能を持続的に発揮する豊かな森林づくり

ア 適切な森林管理の推進

計画的な施業による適正な森林管理や森林情報の的確な把握に努めるとともに、森林経営管理制度の主体である市町村の支援体制を強化した。

- ◆県内5地域（五ヶ瀬川、耳川、一ツ瀬川、大淀川、広渡川）の森林計画のうち、大淀川地域森林計画を樹立
- ◆森林クラウドシステムの構築、衛星画像を活用したAI判読による伐採跡地の森林情報を適時に取得・活用するシステムの構築及び市町村によるシステムの活用（利用登録：26市町村）
- ◆「みやざき森林経営管理支援センター」の設置・運営（市町村への相談対応：59回、研修会開催：8回、令和4年度までの意向調査実績累計面積 11,155ha） 等

第八次宮崎県森林・林業長期計画に基づく令和4年度の取組について②

環境森林課

イ 資源循環型の森林づくりの推進

国の制度事業等活用による資源循環型の森林整備の推進やコストの低減、それを支える優良苗木の生産拡大、効率的で災害に強い路網の整備を進めるとともに、野生鳥獣の被害防止対策に努めた。

- ◆造林・下刈り・除間伐の支援（造林:1,826ha、下刈り:9,381ha、除間伐:1,117ha）
- ◆早生樹等の造林実証や植栽・下刈りの省力化の実証・調査
（早生樹の実証試験地：2か所 0.65ha、麻製防草シートの敷設：2か所 0.20ha）
- ◆伐採と造林の連携による再造林（5事業体、20.62ha）
- ◆コンテナ苗生産施設の整備支援（1施設）、新規コンテナ苗生産者に対する穂木確保支援（10事業体）及び試験的生産の支援（8事業体）
- ◆林道開設(6.6km)、森林作業道開設（52.2km）
- ◆有害鳥獣捕獲班への活動支援（213班、2,531人）、有害鳥獣捕獲への助成:26市町村等

ウ 安全・安心な森林づくりの推進

林地の保全や保安林制度の適正な運用に努めるとともに、計画的な治山事業の実施や風倒木・流木の除去を通じて、安全・安心な森林づくりを推進した。

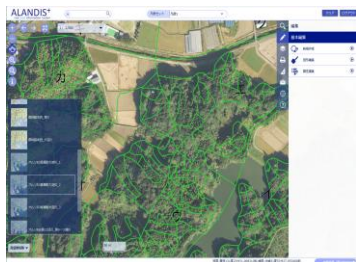
- ◆保安林の指定(指定率：31.3%)、林地開発許可（7件、23.1ha）
- ◆治山工事（89か所）(山地治山:29か所、緊急治山:23か所、県単治山:37か所)
- ◆流木の除去（7か所、5,048空m3）等

第八次宮崎県森林・林業長期計画に基づく令和4年度の実績について③

環境森林課

【主な指標と実績】

項目	単位	策定時 現況値 (R1)	実績値					目標値	達成率	目標値
			R3	R4	R5	R6	R7	R7		R12
ICTを活用した森林管理・調査 に取り組む事業体数（累計）	者	11	12	16				25	64.0%	40
森林経営管理制度における意 向調査実施面積（累計）	ha	1,751	7,955	11,155				32,300	34.5%	68,200
再造林面積	ha	2,134	2,092	2,151				2,200	97.8%	2,200
林内路網密度	m/ha	38.7	39.0	39.1				39.7	98.5%	40.6
シカ推定生息数	頭	101,000 (H30)	94,000 (R2)	82,000 (R3)				65,000	79.3%	47,000
シカ捕獲数	頭	28,932(H30)	29,604	25,565				18,000	142.0%	14,000
保安林指定率	%	29.9	31.0	31.3				31.9	98.1%	33.6
山地災害危険地区の 治山事業着手箇所数（累計）	箇所	2,557	2,589	2,600				2,655	97.9%	2,737



宮崎県森林クラウド
システム操作画面



わな捕獲技術
向上講習会



森林基幹道高千穂・日之
影線 乙女大橋開通



令和4年度予防治山事業
家田地区（延岡市）

第八次宮崎県森林・林業長期計画に基づく令和4年度の実施について④

環境森林課

② 持続可能な林業・木材産業づくり

ア 効率的な林業経営と原木供給体制の確立

施業の効率化に繋がる取組を支援するとともに、木材流通の合法性の実証等を進め、業界ルールやチェック体制の強化を推進した。

- ◆ 林業従事者の軽労化への取組支援（9事業体）
 - ◆ ICTを活用したスマート林業技術等の導入支援（運搬用ドローン5機、調査用ドローン2機、下刈り・地拵えアタッチメント2式、植林用自動穴掘機5式、アシストスーツ20式他）
 - ◆ 木材流通の合法性を担保・補強する情報や合法伐採確認シートの検討・検証（検討委員会開催2回、地域部会開催3回他）
- 等

イ 木材産業の競争力強化

製材品の加工・流通体制のさらなる効率化・合理化はもとより、大径材の利用推進に加え、林地残材等未利用木質バイオマス活用を推進した。

- ◆ 事業者の経営を支援するための相談窓口としてコーディネーターを配置、専門家を派遣（相談窓口設置3か所、専門家派遣11事業体）
 - ◆ 木材加工流通施設等整備への支援（4か所）
 - ◆ 短尺材・枝条等木質バイオマスの収集運搬に対する支援（6地域協議会）
- 等

第八次宮崎県森林・林業長期計画に基づく令和4年度の取組について⑤

環境森林課

ウ 県産材の需要拡大の推進

住宅分野をはじめ、非住宅分野における、官民一体となった県産材の利用拡大及び都市部や海外での新たな需要開拓に取り組むとともに、木づかい運動の推進やみやざき材を活用した家づくりへの支援などを通じ、県産材の需要拡大を促進した。

- ◆プロモーション活動の支援（県外展示会への出展：2回、海外展示会への出展：1回）
- ◆工務店等が行う県産材住宅のPR活動の支援（9件）
- ◆建築士のスキルアップセミナー等の開催（5回）
- ◆「みやざき木づかい県民会議」の開催（1回）

等

エ 特用林産の振興

しいたけ等特用林産物の生産体制の強化や品質の向上に加え、ブランド産地づくりなどを進め、生産量の増大・販路の拡大に努めた。

- ◆原木しいたけ生産にかかる研修会の開催（新規参入者対象の基礎研修3回、ステップアップ研修3回）
- ◆乾しいたけプロモーション（県外：6回、県内：2回、原木乾しいたけ食育：小中学校4校、乾しいたけ料理の店認定：3店）
- ◆商談会や新商品開発等への支援（7事業者）

等

第八次宮崎県森林・林業長期計画に基づく令和4年度の取組について⑥

環境森林課

オ 研究・技術開発及び普及指導

試験研究機関の研究者や普及指導員の資質向上を図るとともに、現場ニーズを踏まえた試験研究に取り組むなど、高度で進取的な技術開発・普及指導体制の整備を推進した。

◆林業技術センター

(コンテナ苗の育成技術、タケノコ生産林の簡易資材を用いた獣害対策を技術移転
: 2件 (累計94件))

◆木材利用技術センター

(内部割れの発生しない乾燥スケジュール、日南市新庁舎へのMLT活用、RC造住宅の内装木質化を技術移転: 3件 (累計81件))

等

第八次宮崎県森林・林業長期計画に基づく令和4年度の取組について⑦

環境森林課

【主な指標と実績】

項目	単位	策定時 現況値 (R1)	実績値					目標値	達成率	目標値
			R3	R4	R5	R6	R7	R7		R12
素材生産量	千m ³	1,999	2,042	2,031				1,900	106.9%	1,900
製材品出荷量	千m ³	955	1,006	994				920	108.0%	920
木材輸出額	百万円	4,641	8,567	7,680				4,880	157.4%	5,017
乾しいたけ生産量	t	422	388	360				480	75.0%	505



運搬用ドローンによる
苗木運搬



木材加工流通施設整備
(中大径材加工施設)



みやざき木造塾2022の開催



乾しいたけの食育講座
(北浦小学校外3小中学校)

第八次宮崎県森林・林業長期計画に基づく令和4年度の取組について⑧

環境森林課

③ 森林・林業・木材産業を担う地域・人づくり

ア 山村地域の振興・活性化

山村の定住基盤の整備により安全で快適な生活環境の確保を図るとともに、地域資源を活用した商品開発や都市との交流促進等を図る取組を推進した。

- ◆ 治山工事（89か所）（山地治山:29か所、緊急治山:23か所、県単治山:37か所）(再掲)
- ◆ 九州自然歩道の維持管理（4か所）
- ◆ 自然公園ガイドの人材育成等への補助（4事業）、初心者登山教室 等

イ 林業・木材産業を支える担い手の確保・育成

意欲ある林業事業者や木材産業をリードする担い手を育成するとともに、新たな担い手の確保・育成や林業事業者の労働安全衛生の改善に努めた。

- ◆ 林業就業希望者に対する長期研修の実施（みやざき林業大学校「長期課程」:21人）
- ◆ 就業相談会の開催（相談者:14人）
- ◆ 労働災害防止大会の開催（1回、326人）、リスクアセスメント研修の開催（2回、59人） 等

第八次宮崎県森林・林業長期計画に基づく令和4年度の取組について⑨

環境森林課

ウ 森林を育み、支える人づくり

森林環境税等を活用して、森林環境教育や木育に取り組むとともに、県民やボランティア団体、企業など多様な主体による森林づくり活動を推進した。

- ◆森林ボランティア団体活動支援（42団体）
- ◆苗木の提供（44団体、11,518本）
- ◆企業の森づくり協定締結（3企業）
- ◆森林環境教育の実践支援（学校等45件・地域自治会等12件）
- ◆地域の木育活動支援（11団体）

等

第八次宮崎県森林・林業長期計画に基づく令和4年度の取組について^⑩

環境森林課

【主な指標と実績】

項目	単位	策定時 現況値 (R1)	実績値					目標値	達成率	目標値
			R3	R4	R5	R6	R7	R7		R12
自然公園利用者数	千人	9,289	5,709 (R2)	5,059 (R3)				9,300	54.4%	9,300
みやざき林業大学校長長期課程 研修受講者数（累計）	人	21	61	82				111	73.9%	186
新規林業就業者数	人	211	155	180				150	120.0%	150
企業による森林整備・ 保全協定面積（累計）	ha	378	394	398				429	92.8%	472



みやざきの自然公園満喫
プロジェクト推進事業
(初心者登山教室)



みやざき林業大学校長長期課程
(主伐実習)



VRを活用した伐採時の
林業労働災害疑似体験



森林ボランティア団体
による森林づくり活動